

## 宮城県名取高等学校 [定時制課程 (普通科)]

### ★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県名取高等学校定時制課程は、夜間に学ぶ4年制の普通科です。もう一度学び直したいと思う生徒、小さな集団の中であれば学校生活を送ることができる生徒、家庭の経済状況などの理由でアルバイトをしながら勉強をして進路実現を果たしたい生徒等の多様なニーズに応じていく学校を目指します。

### ★ スクール・ポリシー (三つの方針)

#### 1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 自ら学び自ら考える力を育成します。
- 自らの行動や生活を律する力を育成します。
- 思いやりをもって多様な人たちと協力する力を育成します。
- 地域とつながり仕事をして生きていく力を育成します。
- 生涯にわたりたくましく生きるための健やかな身体と心を育成します。

#### 2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 基礎基本の定着と学力向上のための教育課程の編成を重視します。
- 学校行事による体験的な学びと地域と連携した活動による学びを実現します。
- 個に応じた支援のための充実した組織的教育相談を実施します。
- 多様な生徒に応じたキャリア教育を実施します。
- 完全給食制による食育の充実を図ります。

#### 3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 集団の一員としてルールを遵守し、思いやりや協調性をもって、よりよい日常生活を送ることができる生徒
- 社会的自立を目指し、基礎学力や基本的な生活習慣を身に付けようと努力し続ける生徒
- 夜間定時制課程の特長を活かして、卒業に向けて努力しながら、学校生活を送ることができる生徒

学校名	宮城県名取高等学校	課程	定時制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	<b>選抜順序</b>	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	<b>共通選抜</b>			
	募集人数	4人（募集定員の 10 %）		
	学力検査:調査書	6 : 4		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。			
	<b>特色選抜</b>			
	募集人数	36人（募集定員の 90 %）		
	配点	1 調査書	135点	合計  <b>585</b> 点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする		
2 学力検査		250点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.50倍にする				
3 面接	200点			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。</li> <li>学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：個人面接 2 時間：15分程度 3 内容：(1) 志望動機 (2) 中学校までの活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) 本校への理解 (5) 将来の夢・希望 (6) その他 4 観点：(1) 理解力 100点 (2) 継続力 50点 (3) 関心・意欲・態度 50点 ※2日目に実施		

<b>社会人特別選抜</b>	有	選抜方法	学力検査を免除し、面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。
----------------	---	------	---------------------------------------

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	135点	合計  <b>535</b> 点
		国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする		
		2 学力検査	200点	
	国語、数学 : 各教科100点満点			
3 面接		200点		
1 形態：個人面接 2 時間：15分程度 3 内容：第一次募集と同じ 4 観点：第一次募集と同じ				
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			